公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

平成 24 年度 年金シニアプランフォーラム 『日本経済は転換期を迎えるのか ~これからの年金資産運用について考える~』 開催のご案内

おかげさまで152名の参加をいただき無事終了いたしました。ありがとうございました。

謹啓 立春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

我が国は、進展する少子高齢化に加え長期化するすデフレ経済により「失われた 20 年」などと称され、全体的に沈鬱した経済に陥って久しいところです。しかしながら、日本企業の技術力は高く、経済成長のポテンシャルは決して低いものではないと考えられます。そこで、今回の年金フォーラムではこれからの日本経済の動向と年金資産運用のあり方を取り上げます。

21 世紀に入ってからのデフレ経済に対する日本銀行の低金利策の効果は思うようにあがらず、平成 24 年の消費者物価指数の前年比は4年連続でプラスになっていません。こうした中で、昨年末に発足した安倍内閣が行うとする大胆なデフレ対策に注目が集まっています。

この経済対策への期待からか、昨年の12月から円安・株高基調が続いているのはご案内のとおりです。また、経済政策とは別にシェールガスによる経済効果も大いに期待できる状況となっており、日本経済に明るい兆しが見えてきたと感じる関係者も少なくないのではないでしょうか。今回のフォーラムでは、これらの経済に関してお二人の講演を予定しています。後半のパネルディスカッションでは、21世紀に入ってからの日本経済を概観しながら、これまでの年金資産運用のあり方の変化などを認識したうえで、今後考えられる資産運用環境の変化やこれに対応した年金資産運用のあり方について議論をしたいと思います。

年金資金運用で日頃ご苦労されておられる年金基金関係者、その他年金資金運用にご関心をお持ちの方に、当フォーラムがお役に立てば幸いに存じます。

謹白

記

1. 概要

·日 時 : 平成 25 年3月5日(火) 13:30~16:40 (受付開始 13:00)

会場: 東海大学校友会館 阿蘇の間

東京都千代田区霞ヶ関 3-2-5 霞ヶ関ビル 35 階 TEL 03-3581-0121(代表)

2. プログラム

基調講演1「シェールガス革命で復活するアメリカと日本(仮題)」 【予定時間 13:35~14:20】 今井 澂 (公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 理事)

基調講演 2 「アベノミクスによる経済再生」

【予定時間 14:20~15:05】

岩田 規久男 (学習院大学経済学部 教授)

パネルディスカッション

【予定時間 15:20~16:40】

(パネリスト) 臼杵 政治(名古屋市立大学大学院経済学部研究科 教授)

清水 時彦(年金積立金管理運用独立行政法人 調査室長)

齋藤 公善(企業年金連合会 運用コンサルティング室長)

鈴木 英典 (JP モルガン・アセット・マネジメント㈱ 投資戦略ソリューション室長)

(モデレーター)早川 敦 (年金シニアプラン総合研究機構 審議役)

- 3. 参加費 お一人様あたり 5.000 円 (開催諸経費実費相当)
 - 当機構の賛助会員および年金基金 (DB 規約型及び DC 含む) の方は無料でご参加いただけます。
- 4. 振込先 みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1083444 (財) 年金シニアプラン総合研究機構

5. 申込要領

別紙「参加申込書」にご記入の上、2 月28日 (木) までに、FAX(03-5793-9414)にてご送付ください。なお、ご応募多数の場合には、先着順(賛助会員を優先)で締め切らせていただきます。

<会場案内図>



く交通案内>

● 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 11番出口より徒歩3分

● 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」 5番出口より徒歩3分

● 地下鉄日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」 A13 出口より徒歩 5 分

● 地下鉄丸の内線「霞ヶ関駅」 A4 出口より徒歩8分

● 地下鉄南北線「溜池山王駅」 8番出口より徒歩5分

● 地下鉄有楽町線「桜田門駅」 2番出口より徒歩6分